

主催  
みやぎボイス連絡協議会  
一般社団法人日本建築学会災害委員会  
公益社団法人日本建築家協会東北支部宮城地域会  
一般社団法人みやぎ連携復興センター  
宮城県サポートセンター支援事務所  
宮城県災害復興支援士業連絡会  
一般社団法人東北圏地域づくりコンソーシアム  
協力 日本災害復興学会 企画委員会

後援

国土交通省東北地方整備局  
厚生労働省東北厚生局  
経済産業省東北経済産業局  
復興庁宮城復興局  
宮城県  
仙台市  
石巻市  
東松島市  
名取市  
山元町  
岩沼市  
気仙沼市  
女川町  
七ヶ浜町  
宮城県商工会議所連合会  
仙台商工会議所  
みやぎ復興住宅整備推進会議  
(一社) 日本建築学会東北支部  
(一社) 宮城県建築士会  
(一社) 宮城県建築士事務所協会  
(一財) 宮城県建築住宅センター  
(一社) 日本建設業連合会東北支部  
独立行政法人都市再生機構  
国立研究開発法人建築研究所  
独立行政法人住宅金融支援機構東北支店  
仙台弁護士会  
(公社) 日本建築士会連合会  
(一社) フレハブ建築協会  
(公社) 土木学会東北支部  
(公社) 日本測量協会東北支部  
(公社) 日本技術士会東北本部宮城県支部  
(公社) 都市住宅学会東北支部  
(公社) 日本都市計画学会東北支部  
(公財) 地域創造基金さなぶり  
国立大学法人東北大学  
国立大学法人東北大学災害科学国際研究所  
東北大学大学院経済学研究科・震災復興研究センター  
国立大学法人宮城教育大学  
東北学院大学  
東北学院大学災害ボランティアステーション  
宮城大学  
東北工業大学  
尚絅学院大学  
宮城学院女子大学

朝日新聞仙台総局  
毎日新聞仙台支局  
産経新聞社東北総局  
読売新聞東北総局  
日本経済新聞仙台支局  
NHK 仙台放送局  
TBC 東北放送  
河北新報社  
KHB 東日本放送  
三洋テレビ  
エフエム仙台  
東北専門新聞連盟  
建設新聞  
七十七銀行  
S-style  
新建築  
建築ジャーナル  
仙台経済界



開催日時  
2020年10月24日 [土]  
11:20 - 18:30 (予定)

開催場所  
せんだいメディアテーク 1F  
オープンスクエア+ZOOM会議室

※一般の方はオンライン会議システム「ZOOM」によりご参加いただけます(参加費無料)。  
下記URL内の申込フォームにて必要事項をご登録いただいた方に、後日オンライン会議参加用の情報をお送りいたします。

<https://www.jia-tohoku.org/archives/2488>

※せんだいメディアテーク内の現地会場では、一般の方はご参加頂けませんのでご注意ください。

テーブル A

くらしと文化を  
育てる決意

テーブル B

東日本大震災  
広域避難者支援

テーブル C

被災当事者による  
復興省察

テーブル D

土木建築まちづくりの  
最前線での経験を  
どう検証するか

テーブル E

学術会議提案を踏まえ、  
原発被災地の復興と地域の  
産業再生を考える

テーブル F

記録/記憶の検証と  
これからの10年

みやぎボイスはラウンドテーブル形式で東日本大震災の復興に関する様々なテーマを論じ合う場です。  
復興に取り組み守ってきた地域住民、行政、支援者、事業者、専門家が一堂に集い意見交換を展開します。

今回は会場と遠方の登壇者をオンラインで繋ぎ、リアル&リモート開催を試みます。

JIACPD 6単位

東日本大震災復興シンポジウム

# みやぎ ボイス 2020

～復興検証の検証を望む声～

<https://www.jia-tohoku.org/archives/2488>



問い合わせ先  
(公社) 日本建築家協会 (JIA) 東北支部宮城地域会  
仙台市青葉区一番町4-1-1 仙台セントラルビル4F  
電話: 022-225-1120  
e-mail: miyagi@jia-tohoku.org

みやぎボイス2020を開催します。  
東日本大震災後の2013年の第一回から今年で8回目です。

年明けからの新型コロナウイルスの第二波が広がっています。  
今、世界はかつてないほど共通の問題に向き合っています。大きな変化の時です。グローバルかつひとり一人の問題だからこそ、国家など既成の枠組みを超えた取り組みが問われています。

これまでみやぎボイスは、東日本大震災の被災者と復興に関係する多様な専門家と国・自治体が立場を超えて集い、被災地と社会の問題と課題を語り合い、その共有とそれぞれの現場でその解決にあたってきました。

今、みやぎボイスで形成されたプラットフォームは、日頃のまちづくりのパートナーシップへと発展しています。

みやぎボイス2020のテーマは「復興検証の検証を望む声」です。

全国では地震、水害などが後を絶たず、新型コロナウイルスという感染症が世界規模の災害となっています。被災地では「復興はまだ終わっていない」と語られながら、一方で大震災からの復興について、さまざまな総括が行われています。

みやぎボイス2020では東日本大震災10年を念頭に、復興検証の意味とその検証の必要性とあり方を問います。人からまちづくり・地域経済に亘る3×2の6つのテーブルでは、テーマに沿ってそれぞれの復興の過程と成果・記録と課題について、検証という切り口で「今までを語り」「これからを考える」知見の共有を図ります。その結果、大変革期の社会をより良く変えていく協働のあり方を探っていきたくと考えています。

検証は未来からの要請です。

さらに今回はコロナ禍の中、遠隔コミュニケーションを実現する「多様なメディアを活用」した創発的ラウンドテーブルを構築します。

その成果は、これまで通りの報告書と会場からのライブ発信で、被災地の「今」を深くそして広く共有し、既成の枠組みを超えた復興そしてまちづくりの次の姿を捉えます。

10月24日土曜日、せんだいメディアテーク1階オープンスクエアです。毎年会場では、来館者の視線を感じるオープンな雰囲気なか、同時進行の3つのテーブルで、声と視線と熱気が交差します。今年も新たな知見の共有と協働の深化が進みます。

ぜひ直接または遠隔ライブで、多くの皆様の参加をお待ちしています。

みやぎボイス連絡協議会 代表 渡邊 宏

プログラム

(プログラムは予定です。時間、テーマは変更することがあります。)

JIACPD 6単位

開催場所

せんだいメディアテーク1Fオープンスクエア+ZOOM会議室

※一般の方はオンライン会議システム「ZOOM」によりご参加いただけます(参加費無料)。  
下記URL内の申込フォームにて必要事項をご登録いただいた方に、後日オンライン会議参加用の情報をお送りいたします。  
<https://www.jia-tohoku.org/archives/2488>  
※メディアテーク内の現地会場では、一般の方はご参加頂けませんのでご注意ください。

開催日時

2020年10月24日[土] 11:20 - 18:30

プログラム予定

- 11:20 開会・趣旨説明
- 11:30 基調クロストーク「(仮)これまでの復興検証の到達点と反省点」  
室崎益輝 × 大矢根淳  
(兵庫県立大学) × (専修大学/尚絅学院大学) × みやぎボイス連絡協議会
- 12:00 休憩
- 12:05 ラウンドテーブル前半 スタート
- テーブルA くらしと文化を育てる決意
- テーブルB 東日本大震災 広域避難者支援
- テーブルC 被災当事者による復興省察
- 14:35 休憩
- 14:50 ラウンドテーブル後半 スタート
- テーブルD 土木建築まちづくりの最前線での経験をどう検証するか
- テーブルE 学術会議提案を踏まえ、原発被災地の復興と地域の産業再生を考える
- テーブルF 記録/記憶の検証とこれからの10年
- 17:20 休憩
- 17:25 報告・総括  
・各テーブルからの報告  
・(仮) これからの検証に必要な視点とは何か
- 18:25 閉会挨拶
- 18:30 閉会

問い合わせ先

(公社) 日本建築家協会 (JIA) 東北支部宮城地域会  
仙台市青葉区一番町4-1-1 仙台セントラルビル4F  
電話: 022-225-1120  
e-mail: miyagi@jia-tohoku.org



みやぎボイス2020 登壇予定者

2020年9月時点での所属、肩書を掲載しています。

- 春日 美千代 ランランフィシカント
- 沖元 太一 株式会社 Earth Building
- 日野 宏敏 株式会社とやけの森
- 早坂 正年 ブルーファーム株式会社
- 木村 真介 上杉商事
- 阿部 正 東北工業大学
- 宇佐美 久夫 元開上まちづくり協議会
- 小山 陸史 鹿沼まちづくり協議会
- 三浦 友幸 (一社)プロジェクトリアス/大谷里海づくり検討委員会
- 阿部 佳那子 女川町
- 兼子 佳恵 石巻復興支援ネットワーク
- 宮本 匠 兵庫県立大学減災復興政策研究科
- 二階堂 陽介 福島県避難者支援課
- 北川 進 宮城県社会福祉協議会震災復興支援室
- 片平 祥則 (一社) ふくしま連携復興センター
- 畠山 順子 (特活) あきたパートナーシップ
- 西城戸 誠 (特活) 埼玉広域避難者支援センター
- 大塚 茜 (特活) 和(なごみ)
- 菊池 雅彦 国土交通省
- 室崎 益輝 兵庫県立大学減災復興政策研究科
- 姥浦 道生 東北大学大学院工学研究科
- 北原 啓司 弘前大学大学院地域社会研究科
- 平野 勝也 東北大学災害科学国際研究所
- 今野 亨 株式会社ドーコン
- 伊藤 義之 株式会社建設技術研究所
- 安本 賢司 株式会社パシフィックコンサルタンツ
- 青柳 みどり 国立環境研究所主席研究員
- 山川 充夫 福島大学名誉教授
- 鈴木 浩 福島大学名誉教授
- 中村 哲也 共栄大学教授
- 磯田 弦 東北大学准教授
- 益邑 明伸 横浜国大研究員
- 高千穂 安長 元玉川大学教授
- 齋藤 範明 東京商工リサーチ
- 坂口 奈央 日本学術振興会/日本災害復興学会
- 山内 宏泰 リアスアーク美術館
- 筑波 匡介 福島県立博物館
- 松村 豪太 ISHINOMAKI2.0
- 神谷 未生 おらが大館夢広場
- 大矢根 淳 専修大学人間科学部/日本災害復興学会
- 澤田 雅浩 兵庫県立大学大学院/日本災害復興学会
- 宇都 彰浩 弁護士/宮城県災害復興支援士業連絡会

(順不同・敬称略)